

心に太陽を

一年間ありがとうございました

本年度、最終号となる今回の学校だより「心に太陽を」第12号では、「6年生を送る会」の様子や、終業式での校長先生のお話、今年度をもって岩小を去る職員についてお伝えします。

春休み中も、健康、安全に十分気をつけて、充実した休みにしてください。心も体もリフレッシュして新年度に備えましょう。

<3学期終業式 森泉 雄二 校長先生の講話 「150周年」 >

4月、1学期の始業式に、校長先生からこんな話をしました。

「今年、岩村田小学校は150歳の誕生日を迎えます。去年のスマイル運動会のように、子どもたちが創る150周年にしたいと考えています。「こんなことしてみたらどうか」「こんなことを発信したい」といった皆さんの考えやアイデアをもとに一つ一つカタチにしていこうと思います。タブレットで絵を描いたり、パワーポイントをまとめ上げたり、動画を編集できたりする皆さんのアイデアを集めれば、面白いことができるのではないかと校長先生は期待しています。「こんな1年にしたい!」みんなで願いをもって、みんなにとってかけがえのない1年を創り上げていきましょう。」

…さて、今年1年間を振り返ってみて、どうだったでしょうか?校長先生は願い通りの1年をみんなが創ってくれたと思っています。

「岩小150歳のお誕生日会」が終わった後に、6年生がまとめた感想で振り返ってみましょう。

○私は今日の岩小150歳のお誕生日会に向けて「装飾」を頑張りました。大切な行事には欠かせない「装飾」。私は「装飾は雰囲気作りには欠かせない大切なもので、一番大きなお祝いだ」と思ったので裏方に回りました。裏方のみんなで協力して、お花紙で300個以上のお花を作りました。話したこともない人とも意見を交わしながら、よりよいお誕生日会にしていこうと準備をしました。思わぬ事態が起きたこともありましたが、体育館の飾り付けを終えた後に、全体を見て見ると、仲間と一生懸命装飾に取り組んだ成果が出ていて、早く全校の人たちに見てもらいたいという気持ちになりました。

○劇が終わった後はすごいやり切った感があって、すごく気持ちよかったです。最高の劇にできてとてもうれしかったです。心が動かされました。今日のお誕生日会はすごい思い出に残る行事でした。こんなに全校で楽しく祝えるなんて思っていなかったから、今日は本当に楽しかったです。お誕生日会が終わってきれいに片付けられてすごく気持ちがよかったです。

○全校のみんなの笑った顔が見られてとても元気が出ました。準備の時は少し「めんどくさいな」と思うこともあったけど、みんなが楽しんでくれている様子を見て達成感を感じました。他の学年の発表もとても楽しかったです。面白いところもあったし、岩小の歴史を学べることもあって「すごいなあ」と思いました。それに、各学年の発表を見ているときの全校のみんなの声や表情から楽しんでいることが伝わってきて、少し安心しました。他の学年の発表だけでなく、オープニングで劇に出演していた6ネンジャーやクラス発表をしてくれた友だちや同じ学年の友だちに感謝をしたいし、尊敬します。

○今回、岩小150歳のお誕生日会に出られたこと、全校のみんなでお祝いできたことがすごくうれしいです。私が一番印象に残ったのは最後のエンディングセレモニーです。5年生がクイズを考えてくれて落ち着いて楽しめました。クイズに正解して喜んでいる声や笑っている声は、みんなが楽しんでいて証拠だと思います。そして、最後に歌った『世界で一つのハーモニー』では全校で一つになって歌えたのでとてもうれしかったです。みんなの歌声がすごくきれいでした。ライトを使ったのもとてもきれいで、心が落ち着きました。ここまで全校のみんなが楽しんでくれる企画を実現できる5年生なら、来年、児童会や様々なことを任せても大丈夫だなと思います。

○(4年生)次は160周年。その時はもうこの学校にはいないけど、ぼくはちょうど20歳なので、心の中でお祝いしたいです。(お父さんお母さんにもたくさん協力してもらった1年でした)



6年生の「仲間と一生懸命頑張った」「すごいやり切った感があって、すごく気持ちよかったです」「全校のみんなの笑顔が安心と元気をくれた」「全校のみんなでお祝いできてすごくうれしい」という言葉が心に残りました。思いや願いを込めて取り組むことは、大きな満足感や達成感、みんなとの一体感、そして、この上もない喜び・感動を与えてくれるのだと思います。

ここには、岩村田小学校の5つの鍵「挑む」チャレンジする力、「わたし!」自分の考えをもつ力、「夢中」とことんやりきる力、「らしく」自分のよさを大切にできる力、「誰とでも」違うことを大切にできる力が生まれているなあと思います。校長先生にとっても忘れられない、かけがえのない「岩小150歳のお誕生日会」になりました。

さて、明日は卒業式。6年生の姿から学ぶ最後の日です。そして、明後日から春休みが始まります。白い車、黒い車、赤い車のお世話にならないように。

「ありがとう」がつながった6年生を送る会

3日(金)に行われた「6年生を送る会」。5年生が中心となって、企画、運営をしてくださいました。各学年からは、「ありがとう」を伝える発表がありました。そこには「送る側」と「送られる側」という構図ではなく、小学校を卒業するお兄さんお姉さんを「岩小」という家族がみんなでお祝いをしているような、心温まる雰囲気がありました。「6年生を送る会」というよりも「6年生の卒業をお祝いする会」という言い方が相応しい内容でした。この雰囲気は、今年度、岩小が大切にしてきた「子どもが創る、子どもの主体性が育つ学校」につながるものでした。6年生の卒業をお祝いするとともに、子どもたちみんなが自分たちの成長も喜び合う会になりました。



PTA資源回収等の収益金から心のこもった寄贈品をいただきました

岩村田小学校PTAの皆様から、「子どもたちのために」と、以下の寄贈品をいただきました。また、佐久平浅間小学校PTA様より、150周年記念のお祝いに「折りたたみ長机5脚」を寄贈していただきました。全校で大切に使用させていただきます。

- ・ボール
- ・LEDライト(150周年記念事業「150歳のおたんじょう日会」で使用しました)
- ・ポータブルアンプ
- ・ワイヤレスマイク
- ・タイムタイマー
- ・パイプ椅子

先生方 お世話になりました

令和4年度末の人事異動で、17名の先生とお別れをすることになりました。年数はそれぞれ違いますが、岩小の子どもたちと学校生活を共にした時間は、とても充実した幸せな時間になりました。新天地での先生方のさらなるご活躍をご祈念いたします。

<令和4年度末で 転退職する先生>

名 前	転出先等	名 前	転出先等
角田 淳史先生	中野市立中野小学校(教頭)	柏木 道子先生	退職
生駒 美穂先生	佐久市立佐久城山小学校	千葉 弓子先生	佐久市立泉小学校
里見 志帆先生	佐久市立東小学校	門脇 大先生	飯田市立浜井場小学校
井澤 進一先生	川上村立川上第一小学校	林 真李亜先生	退職
倉澤 満先生	佐久市立望月中学校	日向 文先生	佐久市立佐久平浅間小学校
田澤 岳哉先生	御代田町立御代田南小学校	細谷 鈴先生	佐久市立浅間中学校
酒井 峻先生	東京都 三鷹市の小学校	上原美紀子先生	佐久市立東小学校
宮寄梨菜子先生	大町市立大町東小学校	渡邊真紀子先生	退職
遠山はるみ先生	退職		

4月からの感染対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用が個人の判断に委ねられるなど、感染対策が見直されてきています。岩村田小でも、4月より以下のように対応していきます。

- ①毎日の健康観察カードの提出は行いません。(ただし、体調がすぐれない場合は、健康観察を丁寧をお願いします)
- ②マスクの着用は個人の判断とします。(ただし、感染状況によってはマスクの着用をお願いすることもあります。予備マスクを用意しておく等のご協力をお願いします)

春休みは気持ちが切り替わる休みでもありますが、担任の異動やクラス替えなどもあり、何となく不安な時期でもあります。特に心配されるのが、歩行中の飛び出しや自転車乗りに起因する交通事故です。また、お子さんの動向やお金の管理、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等にもご留意ください。心配なことがありましたら、学校までご連絡ください。

※平日昼間の連絡先 【佐久市立岩村田学校 TEL67-3309】